

日本共産党船橋議員団

ミニにゅす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005
 県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>

市会議員	佐藤重雄 ☎432-9872
石川敏宏 ☎462-4548 事務所☎467-2860	関根和子 ☎447-0557 事務所☎440-7950
岩井友子 ☎438-8647 事務所☎429-2160	中沢学 ☎493-8140
金沢和子 ☎422-5278	渡辺ゆう子 ☎462-7273

障害児
通園施設

市立さざんか学園廃止

民設民営で新施設計画

市内の知的障害のある就学前の子どもたちが通う療育施設は、南本町の市立「さざんか学園」と二和西の社会福祉法人立「とらのこキッズ」（各定員30名）の2園のみです。

市は、耐震化のための建替えを機に、2015年にさざんか学園を廃止し、民営化する計画をすすめています。

行田の国家公務員体育センター跡地を市が提供し、施設を建設・運営する事業者を来年度にも募集する予定です。

療育の専門職の配置を

児童福祉法改正で、療育の通園施設では、保育園などへの障害児の個別訪問支援や相談事業も行う

ことになりました。新施設ではこの事業も実施するので、臨床心理士、作業療法士、理学療法士など療育の専門職の常駐配置が重要になってきます。

市は、民間事業者に対しては、「専門職の雇用に補助金を出している」と言いますが、「とらのこキッズ」では現在、補助金での専門職配置は言語聴覚士のみであり、「補助金」だけで専門職配置がすすむことは期待できません。

しかし、市は、新施設でも「専門職の配置義務はなく保育士で対応できる。市発達相談センターの訪問支援で対応する」と専門職の常駐配置を考えていません。



民営化で子どもに しわよせしないで

新施設は、知的障害児60名、肢体不自由児20名、計80名定員の計画です。保護者からも集団が苦手、音に過敏等、こだわりの強い特性をもつ子どもたちにとって、少人数クラスを基本とする安心で居場所づくりが求められています。また、新施設に移る子どもたちにとって、環境が変わることでの影響も心配されます。

多くの市民が傍聴する中、市は「一人ひとりに目が向けられるようにしていく」（移行で）園児に少なからず動揺やストレスが生ずる事は認識している。最善の方法を考えていく」とこたえました。

直営の施設をなくして、市の通園療育の質を高めていくことができるのかが問われます。民営化でよりよい療育への責任を放棄することは許されません。

千葉県内公立図書館サービス指標 (平成23年度)

項目	個人貸出登録率	人口一人当たり			人口1000人あたり年間受入冊数
		個人貸出冊数	蔵書冊数	23年度図書費	
県内平均	39.7%	5.73冊	3.02冊	194円	128.8冊
船橋市	38.5%	4.09冊	2.29冊	140円	89.3冊
38市町村中の順位	16位	26位	27位	27位	29位

遅れた船橋市の図書館サービスの充実を求める

現在、船橋市は平成32年を
 目途の図書館サービス推進計
 画を策定中です。船橋市の図
 書館サービスは、表の通り県
 内の他市と比べ遅れた水準が
 続いています。

船橋市は平成12年当時、図
 書館の充実をめざし、図書館
 を市内の東西南北中央に5館
 と、15公民館に図書館とネッ
 トワーク化した図書室を整備
 する計画を立てていました。
 ところがこの計画を、市民に
 知らせないまま、なかったこ
 とにしていたことが、今議会
 の予算委員会で明らかに
 ました。船橋市の図書館行政
 の位置づけの低さを示してい
 ます。
 推進計画では平成29年の目

標が4図書館と12公民館等図
 書室となっており、図書館の
 拠点のない中学校区さえ残さ
 れます。「いつでも、どこで
 も、だれでも」本が借りやす
 い図書館サービスという目標
 からは程遠いものです。

図書館サービスの充実を求
 めた質問に「遅れについては
 認識している、拠点整備は計
 画後期の平成29年以降検討す
 る」と答えました。

中学校にも

図書事務職員の配置を

図書館サービス推進計画で
 は子どもの読書環境整備が位
 置づけられています。子ども
 の読書環境である学校図書館
 の充実も課題です。

小・中学生の学校図書館の
 一人当たり貸し出し冊数は、
 小学校60・0冊、中学校5・
 4冊と10倍以上の開きがあり

ます。小学校には全ての学校
 に専任で図書事務職員が配置
 されています。中学校では、
 週2回、小学校の図書事務職
 員が交代で派遣されるだけ
 です。読書環境の違いが読書量
 の差になっています。

専任の図書事務職員を全て
 の中学校に配置することを求
 めました。教育委員会は「現
 在、中学校に交代で派遣して
 いる状況を検証して検討した
 い」と答えました。

市民の教育と文化を守り発
 展させる図書館サービス目指
 し力を合わせましょう。

日本共産党船橋市議団主催

無料 法律相談

10月17日(水) 11月20日(火)

弁護士が相談を受けます

会場：中央公民館
 (部屋は1F入口案内板に掲示)

時間：午後1時～4時

要予約 ☎436-3030